



目標Ⅶ 家庭・地域の教育力の向上

施策 23 家庭教育支援体制の充実

- [1] 「親の学習」の推進
- [2] 親子のふれあいへの支援
- [3] 幼稚園・保育所・認定こども園などを活用した子育て支援の充実（再掲）
- [4] 子育ての目安「3つのめばえ」の活用促進
- [5] 仕事と子育てを両立できる多様な働き方の促進

*が付された予算額は会計年度任用職員給与費を含んでいます。

○ 家庭教育支援推進事業（2,901千円）（担当：生涯学習推進課） [1]

家庭の教育力の向上を図るため、中学生・高校生を対象とした「親になるための学習」及び親を対象とした「親が親として育ち、力をつけるための学習」を推進する。また、子育て中の親を支援する「埼玉県家庭教育アドバイザー」の養成等を通じて、家庭教育支援の充実を図る。

- (1) 「埼玉県家庭教育アドバイザー」の養成及び資質の向上
 - ・ 「埼玉県家庭教育アドバイザー」養成研修（全8日間）
 - ・ 「埼玉県家庭教育アドバイザー」フォローアップ研修（全体研修会2回、地区別研修会2回）
 - ・ 「親の学習」プログラム集活用実践研修（全8回）
- (2) 「埼玉県家庭教育アドバイザー」の派遣
市町村や学校等が実施する「親の学習」講座や家庭教育学級などに、ファシリテーターとして「埼玉県家庭教育アドバイザー」を派遣する。
- (3) 家庭における学習支援
保護者を対象とした「埼玉県家庭学習支援プログラム集」を活用した「親の学習」講座等のファシリテーターとなる「埼玉県家庭学習アドバイザー」を養成、派遣し、子供たちの学習意欲の向上や家庭における学習習慣の定着を図る。

施策 24 地域と連携・協働した教育の推進

- [1] 「彩の国教育の日」の推進
- [2] 地域の人的・物的資源を活用した学びの充実 **重点項目9-①**
- [3] 地域学校協働活動の推進
- [4] 「学校応援団」の活動の充実
- [5] コミュニティ・スクールの設置推進とその充実（再掲）
- [6] 外国人親子への支援と地域住民とのつながりづくり **重点項目9-②**
- [7] 「放課後子供教室」への支援
- [8] PTAなどの活動への支援
- [9] 青少年健全育成活動の促進
- [10] 青少年を有害環境から守るための取組の推進（再掲）

*が付された予算額は会計年度任用職員給与費を含んでいます。

○ 彩の国教育の日推進事業（390千円）（担当：生涯学習推進課） [1]

11月1日の「彩の国教育の日」及び11月1日から7日までの「彩の国教育週間」を契機に、教育に対する県民の理解と関心を一層深めるとともに、学校・家庭・地域社会が一体となって教育に関する取組を推進する。

- ・ 「埼玉・教育ふれあい賞」の表彰
- ・ ホームページを活用した優良事例の情報発信
- ・ 市町村、学校、各種団体、家庭等への広報活動・協力依頼

○ 越境×探究！未来共創プロジェクト [2][3] (施策 26 参照)

○ 学校応援団推進事業 (12,585千円) (担当：生涯学習推進課) [4]

学校の教育活動の活性化と家庭・地域の教育力の向上を図るため、市町村における、学校の学習活動・環境整備・安心安全の確保・部活動等の支援を行う「学校応援団」の活動を推進し、学校・家庭・地域が一体となって、子供たちの健やかな育成を図る。

(1) 「学校応援団」の組織の整備・充実

- ・ 市町村の取組に対する支援、県推進委員会の設置
- ・ 地区別担当者会議の開催

(2) 「学校応援団」の活動の活性化

コーディネーター研修等の実施、地域学校協働活動推進に関する研究委嘱、ホームページを活用した優良事例の周知、地域学校協働活動推進フォーラムの開催



学校応援団による登校の見守り

○ コミュニティ・スクールディレクター配置支援事業 [5] (施策 18 参照)

○ 地域に開かれた学校づくり推進事業 [5] (施策 18 参照)

○ 「外国人親子への支援と地域住民とのつながりづくり」モデル事業 (2,616千円)

(担当：生涯学習推進課) [6]

地域の関係機関と連携して、外国人児童生徒とその保護者への支援と地域住民との交流を行う仕組みを構築するモデル事業を実施する。

○ 放課後子供教室推進事業 (237,840千円) (担当：生涯学習推進課、義務教育指導課) [7]

子供たちが、地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進するため、安心・安全な居場所を確保するとともに、土曜日に地域の多様な人材を活用した学習等のプログラムを企画・実施する取組を支援する。

また、学習が遅れがちな中学生等を対象に、地域と学校の連携・協働による学習支援を行う市町村を支援する。